

## 1. 令和5年度 営業概況について

令和5年度は、エネルギー価格・物価の高騰などが続きましたが、新型コロナの水際対策の終了や5類感染症への移行が追い風となり、本格的な旅行需要の回復がみられました。

全線開通当初から、コロナ禍以降実に4年ぶりに多くのお客さまで賑わい、夏には豪雨や台風の影響があったものの、紅葉期以降も多くのお客さまにご利用いただき、営業シーズンを終えることができました。

### ●アルペンルート入込人員実績

(単位：人)	令和元年度	令和4年度	令和5年度		
	実績	実績	実績	増減	前年比
入込合計	883,000	480,000	711,000	230,000	148%
富山入込	425,000	227,000	352,000	125,000	155%
大町入込	458,000	253,000	359,000	105,000	142%
＜国内・訪日内訳＞					
国内入込人員	642,000	473,000	532,000	59,000	112%
個人	425,000	356,000	373,000	18,000	105%
団体	218,000	118,000	158,000	41,000	135%
訪日入込人員	240,000	7,000	179,000	172,000	2556%

※訪日入込人員は個人＋団体の総数

※千人未満を四捨五入により端数処理しているため、合計と一致しない場合があります。

### ●ホテル宿泊人員実績（立山貫光ターミナル株）

(単位：人)	令和元年度	令和4年度	令和5年度		
	実績	実績	実績	増減	前年比
ホテル立山	30,900	24,300	25,200	900	104%

## 2. 決算の概要について

### ●連結決算の概要

旅行需要の回復に加え、運賃改定と中期経営計画に基づく種々の事業構造改革が奏功し、5期ぶりの黒字決算となりました。

(単位：百万円)

会社名	連結			立山黒部貫光㈱			立山貫光ターミナル㈱			立山黒部サービス㈱					
	R04年度 (百万円)	R05年度 (百万円)	前期比 %	R04年度 (百万円)	R05年度 (百万円)	前期比 %	R04年度 (百万円)	R05年度 (百万円)	前期比 %	R04年度 (百万円)	R05年度 (百万円)	前期比 %			
営業収益	/			2,165	4,104	190%	/			/					
運輸事業															
ホテル事業 ホテル立山															
付帯事業	/			71	93	130%	688	780	113%	56	84	149%			
営業収益 計				3,486	5,958	171%	2,237	4,197	188%	1,424	1,909	134%	56	84	149%
営業費				4,096	4,944	121%	2,929	3,420	117%	1,357	1,705	126%	65	76	117%
営業利益 (△は損失)	△ 610	1,013	—	△ 692	777	—	66	204	306%	△ 9	7	—			
経常利益 (△は損失)	△ 562	1,083	—	△ 595	850	—	84	214	255%	△ 8	7	—			
当期純利益 (△は損失)	△ 567	1,535	—	△ 602	1,182	—	83	336	403%	△ 6	4	—			
総資産	9,807	10,574	108%	9,001	9,347	104%	1,503	1,640	109%	314	323	103%			
純資産	612	2,238	365%	635	1,843	290%	33	434	1315%	184	188	102%			

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨て処理しております。